

令和4年度県立高等学校組織編制計画について

1 募集停止の措置

令和5年度の大河原商業高等学校と柴田農林高等学校の再編統合に伴い、大河原商業高等学校定時制課程を募集停止とします。

(南部地区)

【令和3年度】

大河原商業高等学校定時制課程 普通科	<u>1学級(40人)</u>
-----------------------	-----------------



【令和4年度】

大河原商業高等学校定時制課程 普通科	募集停止
-----------------------	------

2 学級減の措置

中学校卒業生数の減少に基づき、次の学校において、第1学年の学級数を1学級減とします。なお、宮城野高等学校においては、併せて学科改編も実施します。

(中部地区)

【令和3年度】

名取北高等学校 普通科	<u>7学級(280人)</u>
----------------	------------------



【令和4年度】

名取北高等学校 普通科	<u>6学級(240人)</u>
----------------	------------------

泉高等学校 普通科	<u>6学級(240人)</u>
英語科	1学級(40人)



泉高等学校 普通科	<u>5学級(200人)</u>
英語科	1学級(40人)

宮城野高等学校 普通科	<u>4学級(160人)</u>
美術科	1学級(40人)
総合学科	<u>2学級(80人)</u>



宮城野高等学校 普通科	<u>5学級(200人)</u>
美術科	1学級(40人)
総合学科	募集停止

塩釜高等学校 普通科	<u>7学級(280人)</u>
ビジネス科	2学級(80人)



塩釜高等学校 普通科	<u>6学級(240人)</u>
ビジネス科	2学級(80人)

(大崎地区)

【令和3年度】

岩出山高等学校 普通科	<u>3学級(120人)</u>
----------------	------------------



【令和4年度】

岩出山高等学校 普通科	<u>2学級(80人)</u>
----------------	-----------------

(栗原地区)

【令和3年度】

岩ヶ崎高等学校 普通科(文系教養コース)	<u>2学級(80人)</u>
普通科(理系教養コース)	1学級(40人)



【令和4年度】

岩ヶ崎高等学校 普通科(文系教養コース)	<u>1学級(40人)</u>
普通科(理系教養コース)	1学級(40人)

(登米地区)

【令和3年度】

登米高等学校	
普通科	3学級(120人)



【令和4年度】

登米高等学校	
普通科	2学級(80人)

【参考】

(石巻地区)

【令和3年度】

石巻市立桜坂高等学校	
普通科(学励探求コース)	3学級(120人)
普通科(キャリア探求コース)	2学級(80人)



【令和4年度】

石巻市立桜坂高等学校	
普通科(学励探求コース)	2学級(80人)
普通科(キャリア探求コース)	2学級(80人)

3 学科改編等

諸課題の解決に向けて自立的かつ協働的に取り組み、将来的に国内外で活躍できる人材を育成するため、高度な探究活動に取り組む新たな学科の設置のほか、探究的な学びにより深く取り組める環境を構築するため学科の再編を行います。

(1) 宮城第一高等学校

理数探究科及び国際探究科を新設することにより、海外の学校とも交流しながら多角的な視野を身に付けるとともに、現代的な諸課題に対して探究活動を行い、その成果を海外にも発信する力を育成します。なお、理数探究科及び国際探究科の生徒募集においては、くくり募集を行います。

【令和3年度】

宮城第一高等学校	
普通科	5学級(200人)
理数科	2学級(80人)



【令和4年度】

宮城第一高等学校	
普通科	5学級(200人)
理数探究科	} 2学級(80人)
国際探究科	

(2) 宮城野高等学校

これまでの普通科に総合学科で実施してきた探究活動を取り入れ、特色ある普通科を設置し、さらに、異年次、異学科の横断による相乗効果をねらいとした探究学習「ゼミナール」を通じて、生徒自らが主体的に課題を発見し、探究的な学びに取り組むことにより、生徒一人ひとりの輝きを導き出し、よりよい未来社会を構想する未来デザイン力を育成します。

【令和3年度】

宮城野高等学校	
普通科	4学級(160人)
美術科	1学級(40人)
総合学科	2学級(80人)



【令和4年度】

宮城野高等学校	
普通科	5学級(200人)
美術科	1学級(40人)
総合学科	募集停止

令和4年度（令和3年度実施）宮城県公立学校教員採用候補者選考の出願状況について

1 実施内容

(1) 募集期間

- 令和3年4月19日（月）～令和3年5月14日（金）

(2) 第1次選考

- 実施日 令和3年7月17日（土）
- 会場 筆記試験は仙台第一高等学校，仙台二華中学校・高等学校，工業高等学校，第二工業高等学校（以上県内会場），UDX AKIHABARA SPACE（東京会場）

(3) 第2次選考

- 実施日 令和3年9月2日（木）～4日（土），9日（木）～12日（日）のうちの1日
実技試験11日（土）
- 会場 総合教育センター，名取北高等学校

2 出願申請状況

(1) 出願申請者数

	全体	小学校	中学校	中・高	高等学校	養護教諭	栄養教諭
採用予定数	520名程度	260名程度	160名程度	中高に含む	100名程度	若干名	若干名
申請者数 (前年比)	1,748名 (-156)	486名 (-30)	341名 (-53)	349名 (-5)	416名 (-61)	135名 (-5)	21名 (-2)
うち新卒者数 (前年比)	600名 (+55)	219名 (+27)	118名 (+15)	101名 (+13)	129名 (+11)	25名 (-13)	8名 (+2)
倍率	3.4	1.9	2.1	—	4.2	—	—
R3出願倍率	4.3	2.2	3.3	—	5.3	—	—
R3実質倍率	3.1	1.8	3.0	—	4.7	18.1	—

※小学校については「地域枠・特別支援学校枠・英語枠」の出願者数を含む

※中学校・中高・高等学校は「特別支援学校枠」の出願者数を含む

※中・高については，中学校，高等学校の採用予定者数に含む

(2) 小学校設定枠出願申請者数

	地域枠気仙沼	地域枠東部	地域枠北部	英語枠
採用予定数	4名程度	5名程度	5名程度	10名程度
申請者数(前年比)	17名 (-3)	28名 (-6)	20名 (-)	22名 (+5)
倍率	4.3	5.6	4.0	2.2
R3出願倍率	5.0	6.8	—	1.7
R3実質倍率	5.0	6.4	—	1.8

(3) 特別支援学校枠出願申請者数

	小学校	中学校	中・高	高等学校
採用予定数	10名程度	若干名	若干名	若干名
申請者数(前年比)	54名 (-1)	36名 (-14)	41名 (+1)	14名 (±0)
倍率	5.4	—	—	—
R3出願倍率	5.5	—	—	—
R3実質倍率	5.1	—	—	—

(4) 出願状況の特徴について

①新卒者の出願者数が昨年度より1割以上増加

22歳人口が減少を続けている中で、新卒者の出願が1割以上増加し、また小中高全ての区分で増加した。昨年度来、教職の魅力を発信するとともに大学等への働きかけを積極的に行ったことで、教職志望者が増加したと考えられる。

②全体の出願者数が減じた背景について

近年、大量退職に伴い採用数の増加が続いており、また講師の正規化を進めていることから、講師等を受けながら教員採用選考を受験する既卒者が減少したことに伴う減少と考えられる。

※名簿登載者数

R3：名簿登載者558名、追加合格37名

R2：名簿登載者512名

H31：名簿登載者337名

3 新型コロナウイルスへの感染対策について

(1) 選考方法及び内容の変更

第1次選考で実施していた適性検査を、第1次選考合格者及び免除者のみがWeb上で実施することとし、第2次選考での集団討議を1回とすることで、いずれの選考においても、受験者が昼食をはさんで選考に臨むことがないよう、会場での滞在時間を短縮した。

(2) 選考当日の対応

試験会場への来場時に検温を行い、発熱者に対しては別室受験などの対応を行う。各会場における身体的距離の確保や全受験者のマスク着用の徹底などを行い、安心して受験できる体制を整える。試験中においても監督者等による健康観察や換気を随時実施する。

(3) 緊急時における周知方法

Webページに各種情報を随時掲載するとともに、必要に応じて電子メールにて個別に連絡する。

令和4年度県立中学校入学者選抜方針及び概要について

I 入学者選抜方針

宮城県立中学校における入学者選抜は、中学校及び小学校の教育の目的の実現及び健全な教育の推進を期し、公正かつ適正な選抜方法と選抜尺度により厳正に行うものとする。

1 基本原則

- (1) 県立中学校長は、その教育を受けるに足る多様な能力と適性等を評価し、選抜するものとする。
- (2) 出願事務及び選抜事務の厳正を期するため、小学校にあつては調査書等作成のための委員会を、県立中学校にあつては選抜のための委員会を設置するものとする。

2 選抜方法

- (1) 入学者の選抜に当たって、県立中学校長は、調査書及び適性検査の結果に基づき、出願者の能力や適性等を総合的に審査するものとする。
- (2) 適性検査
 - イ 検査は、総合問題、作文及び面接とする。
 - ロ 総合問題は、与えられた課題を理解し、これまでの体験や身に付けてきた力を基に、論理的に考え、的確に判断し、解決する力や表現する力等をみるものとする。
 - ハ 作文は、与えられた課題について、自分の考えや思いなどを的確にまとめ、文章で表現する力を見るものとする。
 - ニ 面接は、志願理由書を参考資料として、志願の動機や学習への関心・意欲、長所等を多面的にみるものとする。

II 入学者選抜概要

[1] 募集

1 出願資格

次の(1)及び(2)に該当する者が、宮城県立中学校（以下「県立中学校」という。）の入学者選抜に出願することができる。

- (1) 小学校、義務教育学校前期課程又は特別支援学校の小学部（以下「小学校」という。）を令和4年3月に卒業又は修了（以下「卒業」という。）見込みの者
- (2) 宮城県内に居住している者、又は入学時まで居住する見込みの者

2 募集定員

宮城県仙台二華中学校	105名
宮城県古川黎明中学校	105名

3 通学区域

宮城県全域

[2] 出願の手続

1 出願

県立中学校への出願は、1校に限る。

なお、仙台市立仙台青陵中等教育学校へ出願する者は、県立中学校へは出願できない。

2 出願書類の提出

出願者は、写真票・入学願書・受検票、志願理由書、調査書（在籍する小学校長が作成）、受検票送付用封筒及び結果通知用封筒を入学を希望する県立中学校長に提出する。

また、入学願書には入学者選抜手数料として宮城県収入証紙（2,200円分）を貼付する。

3 県外からの出願

県外に住所を有する者が、次の(1)又は(2)のいずれかに該当し、本県内の県立中学校に入学を希望する場合は、県外からの出願承認願を出願予定の県立中学校長に提出し、承認を受ける。承認を受けた後に、県立中学校に出願することができる。

(1) 住所の異動によるもの

イ 保護者の転勤等に伴う一家転住によって本県内に住所を異動せざるを得ない場合

ロ その他特別な家庭の事情によって本県内に住所を異動せざるを得ない場合（例えば、保護者の海外勤務等に伴って、県内に居住する保護者に準ずる者に当該児童の保護を託す場合等）

(2) その他

上記(1)のほか、県外に住所を有する者で、当該中学校に就学することが特にやむを得ないと認められる場合

[3] 適性検査

1 検査場

検査場は、次のとおりとする。ただし、出願者が多い場合は、他の会場で適性検査を実施することがある。

宮城県仙台二華中学校 ――― 宮城県仙台二華中学校・高等学校
宮城県古川黎明中学校 ――― 宮城県古川黎明中学校・高等学校

2 検査の方法

(1) 検査は、総合問題（筆記）（60分）、総合問題（外国語（英語）のリスニング）（10分）作文（40分）及び面接とする。

(2) 検査問題作成の方針

イ 総合問題は、与えられた課題を理解し、これまでの体験や身に付けてきた力を基に、論理的に考え、的確に判断し、解決する力や表現する力等をみる。

ロ 作文は、与えられた課題について、自分の考えや思いなどを的確にまとめ、文章で表現する力をみる。

ハ 面接は、志願理由書を参考資料として、志願の動機や学習への関心・意欲、長所等を多面的にみる。

[4] 選抜方法

入学者の選抜に当たっては、調査書と適性検査（総合問題（筆記及び外国語（英語）のリスニング）、作文及び面接）の結果に基づき、出願者の能力や適性等を総合的に審査する。

[5] 選抜に関する日程

事 項	期 日	備 考
県外からの出願承認願の受付	令和3年 11月 1日(月) ～ 11月26日(金)午後3時	受付時間は、午前9時から午後4時（最終日は午後3時）までとする。ただし、土曜日、日曜日、祝日を除く。
出願書類の受付	令和3年 11月29日(月) ～ 12月 3日(金)午後3時	受付時間は、午前9時から午後4時（最終日は午後3時）までとする。
適性検査	令和4年 1月8日(土)	総合問題（筆記）（60分）、総合問題（外国語（英語）のリスニング（10分）、作文（40分））及び面接とする。
選抜結果通知書の発送	令和4年 1月14日(金)午後4時	本人及び在籍小学校長へ郵送する。
入学確約書の受付	令和4年 1月18日(火) ～ 1月21日(金)午後3時	受付時間は、午前9時から午後4時（最終日は午後3時）までとする。郵送する場合は、簡易書留速達扱いとする。
欠員補充による合格者の意思確認	令和4年 1月24日(月) ～ 2月10日(木) (ただし、土曜日、日曜日を除く。)	欠員が生じた場合、あらかじめ定めた補欠予定者の中から充てる。

令和4年度公立高等学校入学者選抜について

1 募集定員

		令和4年度	令和3年度	増減
募集定員(全日制課程+定時制課程)		14,840	15,200	▲ 360
全日制課程		13,880 ※ ¹	14,200	▲ 320 ※ ²
定時制課程		960	1,000	▲ 40 ※ ³
通信制課程 (美田園高校)		500	500	0
	一期入学者選抜	450	450	0
	二期入学者選抜	50	50	0

※¹：全日製の第一次募集の募集定員には、併設型及び連携型中学校からの入学予定者282人を含む。

※²：名取北高等学校普通科、泉高等学校普通科、塩釜高等学校普通科、岩出山高等学校普通科、岩ヶ崎高等学校普通科（文系教養コース）、登米高等学校普通科、石巻市立桜坂高等学校 各1学級減による合計280人の減及び宮城野高等学校普通科1学級増、総合学科2学級募集停止、による合計40人の減。

※³：大河原商業高等学校普通科1学級募集停止による、合計40人の減。

2 日程等

	第一次募集・連携型選抜 ※ ⁴	追試験	第二次募集 ※ ⁵
出願資格	特になし	やむを得ない事由で、本試験を受験できなかった生徒	第一次募集に合格していない生徒
実施日	令和4年3月4日(金)	令和4年3月10日(木)	令和4年3月23日(水)
実施内容	○5教科の学力検査 (国語・社会・数学・理科・英語) ○面接・実技・作文 学校によっては面接や実技や作文を実施する場合があります	第一次募集に準じる	面接、実技、作文、学力検査のいずれか1つ又は複数を実施する場合があります ※ ⁶
合格発表	令和4年3月16日(水)	令和4年3月16日(水)	令和4年3月23日(水) 24日(木) ※ ⁷

※⁴：連携型選抜については、連携型中高一貫教育を行っている南三陸町内の2中学校(志津川中、歌津中)の生徒を対象として、志津川高等学校において実施。

※⁵：合格者数が募集定員に満たない高校で実施。

※⁶：学力検査を実施する場合は、国語、数学、英語のうち1教科以上を実施。

※⁷：実施校で決定し、後日公表。

3 入試情報の公開

- 「宮城県教育庁高校教育課HP」の「入試情報」のページに掲載しています。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyoku/kyo-r4nyushi.html>

ホームページにおける個人情報の誤掲載について

1 学 校 名 宮城県宮城広瀬高等学校

2 掲載期間 令和３年５月２０日（木）午後２時３０分頃から
令和３年５月２８日（金）午前８時４５分頃まで

3 概 要

- 令和２年度の進路決定状況を同校のホームページに掲載する際に、誤ってエクセルファイルのデータをそのまま掲載した。当該ファイルには、集計結果一覧表とは別のシートに同校令和２年度第３学年在籍生徒全員分の進路決定状況等の個人情報が記載されており、閲覧できる状態となっていた。
- 記載されていたのは、同校令和２年度第３学年在籍生徒２７２名分の氏名、受験大学名等の進路先等の個人情報である。
- ５月２８日（金）午前８時３０分頃、外部からの指摘があり発覚した。
- 現時点では、情報流出による二次被害の報告は受けていない。

4 事故の要因

- 本来は集計結果のみをPDFファイルに変換して掲載すべきところ、同校の教員が誤ってエクセルファイルのまま掲載した。
- 掲載に関する作業は当該教員が単独で行い、他の教員による確認は行わなかった。

5 対 応

- ５月２８日（金）午前８時４５分頃、事故発覚と同時にホームページ上のエクセルファイルの掲載を停止した。
- 該当者に対し、１人１人電話等で謝罪するとともに、改めて文書で謝罪した。在校生徒及び保護者に対しても事実関係を説明し謝罪した。
- 個人情報が流出したことで、該当者及び在校生徒や保護者個人に対する問合せなどがあつた場合には、校内に相談窓口を設置し対応することとしている。
- ５月２８日（金）にこの件についての記者発表を行った。

6 再発防止策

- ホームページ等に情報を掲載する際には複数の教員が確認しながら作業するとともに、掲載直後に内容に誤りがないか確認するなど、再発防止に努めるよう、全ての県立学校に対して文書で通知した。
- 今後、校長会議をはじめ、様々な会議等において個人情報の適切な管理を徹底していくよう指示する。